■これまでのワークショップ・検討会議の意見

・高齢者、障害者が引きこもっている
・高齢の方の活躍の場を増やすべき
・高齢者が集える小さな拠点をつくる
・高齢者が多いが、必要なものを揃えられる店が少ない
・デイサービスより前段階の高齢者の居場所がない
・他地域で行われているような活動を開催する（年輪大学等）
・既存バスルートの改善（丸笠方面）

参考：既存の施設やサービスについての意見

・すこやかリビングは、坂の上にあるため足腰が弱いと通いづらい
・すこやかリビングに若い親子も参加し、高齢者と交流すると、高齢者、若い親、子ども、それぞれのためになるのでは？
・北部総合福祉会館での活動内容が地域の人に伝わっていない

■「福祉」分野のまちづくりロードマップ検討用資料

2018 / 2023（5 年後） / 2028（10 年後） / 2033（15 年後）

まちの目標像（例）

あくまで「例」です（今後、検討会議で議論して決めます）

現在
少子高齢化・人口減少の波が…

→

住み良さアップ！
安全・安心アップ！
にぎわいアップ！
子育て環境アップ！
…

→

「住みたい」と選ばれるまち！
「住み続けられる」まち！
「誇れる」まち！
…

→

まちの動き（イメージ）

あくまで「イメージ」です

・学校再編　…子育て・教育部会や検討会議での意見を踏まえ、最終的には市の設置する委員会での議論を経て決まります
・市営住宅　…住環境・コミュニティ部会での意見を踏まえ、市が今年度「長寿命化計画（今後 10 年の計画）」を見直します

検討 → 2019「まちづくり構想」策定

※このほかの施設についても、老朽化等の状況を踏まえて、更新・再編などを実施

学校再編：方針検討　⇒詳細検討 → 学校再編の実施？？

市営住宅：既存住宅の改修／耐震性に課題があり、かつ建築年度の古い住棟から集約建替えを検討…

まちのハードも徐々に変化

福祉部会

	5 年後目標	10 年後目標
個別の取り組み		

既に取り組まれていること…